

健康安全に気を付けて、有意義な夏休みを！

蝉の声が一段と大きくなり、本格的な夏の到来を告げています。一学期も残すところ、あと3日を残すだけとなりました。各学級においては、一学期の学習のまとめと子どもたちが4月初めに立てた一学期の目標の振り返りを行っています。子どもたちは、学習や運動、学級、学年、学校の行事を通して成長しました。特に一年生は、お話をしっかり聞き、きまりを守って学校生活ができるようになりました。

朝の奉仕活動、校外学習、六年生の委員会活動や平和学習の取組、プールでの水泳学習等、どの学年もがんばりました。

また、本校の一大行事である「はごろも音楽祭」では、どの学年も心を一つにして、参加された皆様には、はごろもっ子の輝きを紹介することができました。

一学期を振り返ってみますと、大きな事件・事故もなく、923名全員が無事に過ごせたことが何より嬉しいことです。これも保護者の皆様並びに地域の皆様のご支援、ご協力の賜と感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

ところで、いよいよ今週土曜日からは37日間の夏休みに入ります。夏休みには、豊かな心を養い、社会性を身につけさせることに大きなねらいがあります。決められた時間割りの通りに過ごす学校生活とは違い、心身共にのびのびと自主的・自立的な生活をさせ、普段味わうことのできない経験や体験をさせる絶好の機会となります。

このため、ご家庭におきましては、健康と安全に気をつけながら、計画を立てて楽しく充実した夏休みになるよう、子どもたちに指導しましょう。また、一学期の復習を計画的に取り組みさせるなどご協力をよろしくお願い致します。

さらに、一日のスケジュールを管理させる意味で、親子で「24時間時計」を作ると、規則正しい生活ができる態度の育成につながります。

なお、繁華街や海、人通りの少ないところ等に一人で行かないこと、不審者への対応の仕方などの危険を回避する知恵について、ご家庭でも普段から話し合うなど、ご指導をお願い致します。



はごろも

学校通信五号（はごろも小学校）

令和元年七月十六日
発行者 校長 仲村 宗男

通録29号

お手伝いで育つ「生きる力」

七月八日、五年四組で「やってみよう・家庭の仕事」というねらいで、研究授業が行われました。先生の発問に対し積極的に答えました。

授業を通して、「家の仕事を分担して行うことが大切」ということを、家族の一員として自分で行うことができる家庭の仕事・お手伝いをする、四年二組では、「ごみのゆくえ」と題して、宜野湾市の「ごみの分別生活」について学びました。子どもたちは、夏休み期間中、「家のお手伝い」を実践し、その大切さを学ぶ機会につながると感じました。

さて、国立青少年教育振興機構の鈴木みゆき理事長は、「家のお手伝いがもたらす効果」について次のように答えています。

- ① 子どもの自己肯定感を高める
- ② マナーを学ぶことにつながる
- ③ 「時間の感覚」を身につけられる

ふだんの家庭生活で、家族の一員としての自分の仕事（役割）をしっかりと果たすことは、将来、自立した大人になるための力を身につけることにつながります。

夏休みは、お手伝いをする習慣を身につける絶好の機会です。親と子の話し合い、絶対の機会です。親子の話し合い、絶対の機会です。親子の話し合い、絶対の機会です。



5年4組授業風景



北海道天塩小学校とのテレビ会議（5年生）



伊佐善亀先生をお招きしての平和学習会



1年生教室で掃除の補助をする6年生



1年生が栽培した朝顔の様子

はごろもっ子の活躍

【文化面・健康面】

- ☆ 第28回グレンツェンピアノコンクール九州地区大会
- ・小学校5、6年Aコース準優秀賞 **6年女子**

【スポーツ面】

- ☆ 第71回沖縄県民体育大会・2019沖縄県グッソル杯-7競技大会
- ・JDSF C級戦ラテン優勝 **4年女子**

7月・8月の行事

7月19日（金） 一学期終業式

7月20日～8月25日 夏休み
7月22日～7月26日 個人面談（4日間）
8月7日～8月9日 学校閉庁日（3日間）

8月26日（月） 二学期始業式